

# KN グローカルリサーチレポート

2018年8月  
No.28



今年の夏は例年に比べ梅雨明けも早く、猛暑が続いています。水分補給をして休息を充分にとり、熱中症に気をつけましょう。

## インターネットの利用動向

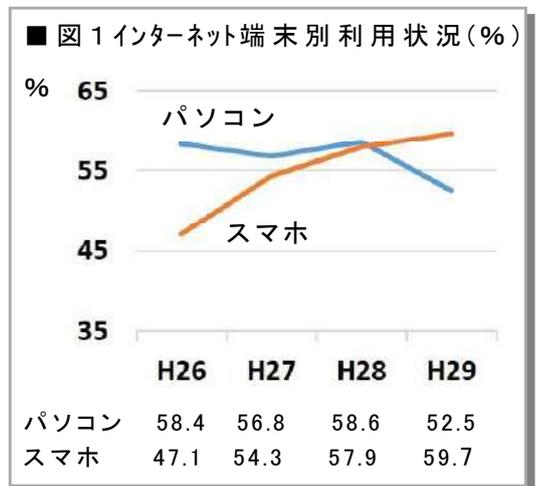
皆様はインターネットをどのように利用していますか？ メールや SNS での会話、検索や調べもの、ネットショッピング、ホテルや列車の予約……。

企業側から見ると、インターネットは、web サイトでの自社情報の発信や、売上を担う重要な販売ツールとなっており、人々のインターネットの利用実態を知ることは重要です。

### 【ネット接続はスマホで】

総務省の『通信利用動向調査』によると、2017年に、個人がインターネットの利用にスマートフォンを使用する人は 59.7% と、パソコンを使用する人の 52.5% を上回った。年齢別に見ると、20 歳代では 90.0% がスマホを使っており、50 歳代ではスマホが 68.4%、パソコンが 65.5%、60 歳以上ではパソコンの使用が多くなっている。

企業ではスマホ対応の web サイトが必要となっており、web サイトがスマホに対応しているかどうかで、検索順位に影響があると言われている。



### 【個人のインターネットの利用目的】

■ 表1 個人のインターネットの利用目的 総務省「通信利用動向調査」より

1. 電子メールの送受信	80.2%	8. 商品サービス購入	49.1%
2. 天気予報(無料)の利用	65.8%	9. ホームページ・ブログの開設や更新	39.0%
3. 地図交通情報(無料)	63.4%	10. 辞書事典サイト	35.5%
4. ニュースサイト	57.6%	11. オンラインゲーム	28.7%
5. 無料通話アプリやチャット	55.4%	12. クイズ・懸賞応募	20.7%
6. ソーシャルネットワークサービス	54.7%	13. eラーニング	8.6%
7. 動画投稿・共有サイト	53.1%		



個人のインターネットの利用状況は表1のとおりであるが、年齢層により違いがあり、「ソーシャルネットワークサービス」や「無料通話アプリやチャット」は20代が最も多く約8割が利用している。「動画投稿・共有サイト」は10代が最も多く約8割が利用している。「オンラインゲーム」は10代が最も多く約5割が利用している。「商品サービス購入」は、20代・30代・40代で6割が利用しているが、50代は5割、60代以上と10代は4割を下回る。「インターネットアクション」は20代～50代でどの世代も2割の利用となっている。自社の商品やサービスがどの年代をターゲットとしているかにより、ネットによるマーケティング戦略が異なってくる。

\*\*\*\*\* 米国視察記 ⑤ ポストン美術館 Museum of Fine Art, Boston \*\*\*\*\*

ボストン滞在の日曜日を利用して、ボストン美術館に行った。

ちょうど、江戸末期の浮世絵師の「Showdown! Kuniyoshi vs. Kunisada」展を開催していた。ボストン美術館は約1万枚の歌川国貞作品と約3,700枚の歌川国芳作品を所蔵しており、その中から100枚の作品が展示されていて、「国貞と国芳のどちらの絵師が自分好みか」と言う企画展であった。このような日本の第一級の美術品を日本ではなく海外で見なければならぬとは……（ボストン美術館の日本コレクションは、フェノロサや岡倉天心が貢献した）。一点一点見入ってしまった。

他にも、古代エジプトやローマ、オリエント、アメリカ、仏像など……時間が無いので立ち止まれない。印象派のギャラリーには美術の教科書で見たモネやルノワールなどの作品がずらり。全てを見るのに3時間でも足りなかった。

「名古屋ボストン美術館」は、米国ボストン美術館の所蔵する美術品を、恒常的に日本に紹介する施設として平成11年に開館したが、経営上の理由で、今秋10月8日に20年の幕を閉じることとなった。最終展「ハピネス～明日の幸せを求めて」をお見逃し無く。



ソーシャルメディア系サービスを企業の販売促進に利用する動きが見られるが、総務省の『情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査』によると、人々の利用率の高い順に、LINE 75.8%、Facebook 31.9%、Twitter 31.1%、Instagram 25.1%となっている。

【インターネットの平均利用時間 青少年:約159分、保護者:約136分】

右表は内閣府の『青少年のインターネット利用環境実態調査』からのデータである。青少年のネットの利用時間が保護者よりも多くなっている。また、静岡のNPO法人 e-Lunch の調査では3～6歳児の半数以上が「ほぼ毎日」か「週2～4日程度」スマホで動画視聴やゲームをしているとの結果がある。

■ 青少年及び保護者の年齢別のインターネットの平均利用時間

時間(分)		2時間以上の割合	時間(分)		2時間以上の割合
10才	78.1分	26.0%	30～34才	201.9分	67.0%
11才	95.7分	32.7%	35～39才	159.9分	55.3%
12才	128.2分	45.8%	40～44才	130.0分	41.5%
13才	136.3分	51.9%	45～49才	127.1分	39.5%
14才	154.0分	60.5%	50～54才	137.9分	41.6%
15才	178.8分	66.7%	55～59才	133.1分	44.7%
16才	219.2分	76.1%			
17才	214.6分	71.7%			

最近の研究では、子ども達のスマホ等の利用が、情報処理や思考の中枢である脳の前頭前野の発達に好ましくない影響を与える報告がなされている。

執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士  
(公社)子どもの発達科学研究所 事務局長

浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org